

WEEKLY REPORT

No.1394

<本年度クラブ会長方針>

想いを一つに



ロータリー：変化をもたらす

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 岡村隆徳 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
 幹事 春日井和良 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2017-18年度R.I.テーマ>

R.I.会長 イアン.H.S. ライズリー

第1629回例会

基本的教育と識字率向上月間

ロータリーの友月間

平成29年9月4日(月)

名古屋中・大須・栄会局

ガバナー公式訪問

於 名古屋観光ホテル

出席計算数

46名中35名出席

出席率76.09%

前々回出席率100%

会員 58名

例年プログラム

★ガバナー・地区幹事紹介

★3RCC会長・副会長・幹事紹介

★ガバナー公式訪問

ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」

ニコボックス

神野重行ガバナーをお迎えして。

春日井和良・宇瀬厚

中原 康雄・加藤巴千彦

酒井 修・丹下 富博

近藤宏一郎・高木 政義

竹林 正人・林 順治

林香真長御苦労様です。岩崎 征一

11月18日19日の地区大会に登

録していただきました名古屋中R

C・名古屋栄RCCの皆様にごク

ラフとして感謝申し上げます。

古田 隆彦

点鐘(開会)

及び開会挨拶

名古屋大須

RCC会長

岡村 隆徳



皆さんこんにちは。本日は神野ガバナーならびに加藤地区幹事ようこそお越しくださいました。また、会場設置いただきました名古屋中RCCの皆様にご心より感謝を申し上げます。

今年度は地区大会のホストを名古屋大須RCCが務めます。皆様、全員登録ありがとうございます。

ガバナー・地区幹事紹介(敬称略)

ガバナー 神野 重行

地区幹事 加藤 定伸

3RCC会長

副会長・幹事紹介(敬称略)

名古屋中RCC 会長 坪井 進悟

副会長 宮内 誠

幹事 岩月 雅章

名古屋大須RCC 会長 岡村 隆徳

副会長 神野 邦利

幹事 春日井和良

名古屋栄RCC 会長 大野 友三

副会長 日置 教康

幹事 牧野 博和

会長挨拶

名古屋中RCC会長 坪井 進悟

(敬称略)

皆様こんにちは。名古屋中RCC

会長の坪井進悟です。名古屋大須

RCC・名古屋栄RCCの会長、並びに

諸先輩が多くおられますが、恒例

「JRS」挨拶させていただきます。

さて、本日はなぜRCCが名古屋

に必要だったのかということをお

話したいと思います。大正9年に

東京RCCが誕生し、その3年後に



関東大震災が起きました。その際、RCCより東京RCCに見舞金2万5千ドルが贈られました。現在の

お金に換算すると50〜60億となります。RCCはこれほどお金があるのか、と名古屋の財界の方々が

驚き、名古屋にRCCをつくる気運が高まったと聞いております。初

代会長となる伊藤次郎左衛門さんは自ら中心となり名古屋の企業人と公共施設のそとうたるメンバーを集め、25名で大正13年12月に名古屋RCCが発足しました。翌

14年2月「ロー」の認証、4月に米山梅吉氏を含めた多くの来賓を迎えてチャーターナイトを盛大に開催しました。

昭和の初期になり、名古屋に足りないものとしてゴルフ場、ホテル、空港が挙げられました。その結果、昭和4年9月には名古屋RCC

創立以来の大事業である名古屋ゴルフ倶楽部和合コースが開場、11年には名古屋観光ホテルが完成しました。まさに先達の方々に心よ

り敬意を表すると共に、大変誇りに思っています。

最後に先輩方からいただいた言葉の中で特に気に入っているものを紹介したいと思います。「最近RCCを楽しめない人や、自己を向上させるためにRCCを活用して

いないロータリアンを多く見かけます。ロータリーは楽しくなくてはなりません。その上で相手を思いやる心を育み(これを奉仕の心)といふ、友情を培い、自分を向上させてくれる場であってはなりません。さらに、職場、家庭、社会すなわち俗世間のいろいろ嫌なことやうつうつしいこと、煩わしいことから離れ、心身をリフレッシュさせてくれ、明日への活力を蘇らせてくれる場であってはなりません。これがクラブであります。RCCの目的は友情の輪に支えられた奉仕であり、それを通じて地域社会の向上、世界平和、幸福な生活の追求であります」というものです。

幹事報告

(敬称略)

名古屋中RCC幹事

岩月 雅章

名古屋大須RCC幹事

春日井和良

名古屋栄RCC幹事

牧野 博和

ガバナー公式訪問

R1第2760地区

ガバナー 神野 重行

(敬称略)

R1会長イアン・ライズリーさ

んの今年度のテーマは「ロータリ

ー変化をもたらす」です。会長

の「挨拶を要約します」と「自らの

職業の倫理性を高め、それを通し



て世界で良いことをしようというロータリーの理念を遂げることはありませんが、その行動は時代と共に変化してきています。いまこの時代だからこそ私たちロータリーは、目的と理念を大切に守りつつ、より良いことをしようという自分たちの奉仕活動を、もっと周りの方々に伝播していくことが求められています。そのためにはまず自ら行動することです。ロータリー活動の意義と楽しさを感じることが大切です。それは自らを変え、周りを変えていく力になるでしょう。良いことをしようということが自分の務めや信じるべき良いことをするということです。良い変化を生み出すということが出来ると集団がロータリーであると感じ、その実現に向けて頑張る人が集まった組織がロータリーです。ロータリーはどんな団体か、と問われるのではなく、何をしている団体かと定義されたいと思います。これが会長の言葉です。すなわち奉仕という行動を通じて、自分自身を含めて人々の人生に変化をもた

らしようというのが会長のメッセージです。

私は1月にサンディエゴでの国際協議会に参加し、会長のテーマ講演を伺いました。その時、私は大変革の時代に、会長はリーダーとしてふさわしい人間だと実感しました。その理由として、第一にロータリーとして初めて地球環境問題についての行動を提案したこと、第二に私たちの行動によって周りも変えていこうという考えをはっきり打ち出したこと、第三にロータリーの未来に向けての課題、問題点を明確にしたことです。1番目の地球環境問題については、世界を見渡すと砂漠化で水資源の確保が難しいところ、生活環境が荒れてしまっているところ、さらには全世界的な大気汚染問題を解消するために、私たちは植樹を通して地球環境を守ることが必要になっていきます。2番目の提案は、ロータリーの原点とも言える職業奉仕の再認識にも繋がると思いますが、私たちの周りの人々にロータ



リーの活動を理解していただき、共感していただければ良いことこの幅も奥行きももっと広く深く出来ることを認識してほしいと思います。3番目についてはずっと言い続けられてきたことですが、会長は未来を見据えた問題として提起しました。これからは若いうちからメンバーを含め、それぞれの立場で考えてほしいと言っています。

R-1会長はロータリーの組織としての課題を2つ挙げました。1つは男女比率の問題、もう1つは平均年齢の問題です。112年という歴史を誇るロータリーは、1989年まで男性だけの団体でした。30年足らずですので、いきなり世の中と同じ半々という訳にはいかないと考えています。各クラブの自由裁量で、クラブの事情に応じて取り組んでいただきたいと思えます。また、メンバーの平均年齢については深刻な問題です。ロータリーを若い人にどれだけ理解を得られる団体にするかが大きな課題です。例えば高い入会金や会費などを含め、思い切って見直しをする必要があると思っております。

112年という長い歴史を持つロータリーは、基本理念を変えることなく、さらに財源の透明性を高めながら奉仕活動を続け、世の中で最も高い評価を受けるボランティア団体になりました。しかし、それでもまだ世間からの認知度が

低く、活動内容への理解も「いまいち」と言わざるを得ない状況です。私はガバナーとして各クラブや地区での奉仕活動についてはマスコミに情報を伝え、興味を持ったことを取り上げていただくよう働きかけています。各クラブの皆様は、3年・5年・10年くらい先をこらへ頂き、戦略委員会などで具体的方策を検討いただきますようお願い致します。

私は地区方針を「今日からのロータリーを楽しもう」と決めさせていただきました。R-1会長が言ったように、絶えず向上意欲を持ち、日々研鑽に励んでいる人の集まりがロータリークラブであり、より高いロータリーブランドを追求し、この追求が会員の楽しみとならなければクラブの維持発展が出来ないと考えています。地区ビジョンは「10年後20年後も地区の輝きが持続可能であること」としました。行動指針についても協力いただき、実践していただきたいと思えます。

皆様、今日からのロータリーを楽しみましょう。本日で参加の皆様のご健勝、そして3RCCの益々のご発展を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

謝辞及び5分(閉会) (敬称略)
名古屋RCRCC会長 大野 友三
 神野ガバナー、加藤地区幹事、11



その他・お知らせ

ガバナー・地区幹事・会長・幹事懇談会
 同日11時25分より、3階桃の間にて、神野実行ガバナー、加藤定伸地区幹事をお迎えして、各クラブ会長・幹事出席のもと、懇談会が開かれました。

9月21日(木)例会の案内
 会員電話
 「事業継承」
 ～100年企業を創る～
 尾上 昇

公共イメーシ向上委員会
 大原 敏正・杉浦 令淑
 高田 知史
 *本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。